

令和6年度 城南中の教育

学校教育目標

**自他を大切にし、向上心を持ち
粘り強く努力する生徒の育成**

経営の基本方針

- 人間尊重の精神を基底にすえる。
 - 学校は生徒の命を預かり、守り、育むところ
 - ・生徒の安全はすべてに優先する。
 - ・生徒の学ぶ権利を保障するところ。
 - ・生徒が将来を生き抜く力を培うところ
- 誇りと情熱を持ち、謙虚に教育実践にあたる

めざす学校像

**生徒も職員もわくわくと登校し
笑顔で下校する学校**

- 職員と子どもの笑顔があふれる学校
- 地域に根ざし、保護者に信頼され、地域に誇れる学校

めざす生徒像

**自主
正義
協力**

- 意欲的に進んで取り組み責任を持つ生徒
- 何事にも挑戦し創造力・発信力のある生徒
- 正しいと思うことを堂々と言い、行う生徒
- 正しいことを認め、支える集団
- 互いの違いを認め、尊重できる生徒
- 他者と協働し、高めあえる生徒

めざす教師像

**一人ひとりを大切にし、
鍛え、伸ばす教師**

- 授業を大切にし、確かな学力を育む教師
- 生徒とともに、日々成長をめざす教師
- 豊かな人権感覚と教職員としての矜持をもった教師

本年度の経営の重点努力事項

豊かな心の育成【徳】

- ① 心の教育の充実
 - ・自己有用感を高める指導
 - ・互いに認めあい、支えあう学級集団
- ② 「考え、伝え、議論する」道徳授業の推進
 - ・重点項目
生命の尊さ 相互理解 向上心
- ③ 成長を促す生徒指導
 - ・自己指導能力の育成をめざす
 - ・個の成長と集団の成長
 - ・生徒一人ひとりへの温かい関わりとミニケース会議の充実
- ④ 人権教育の充実
 - ・感性を豊かに育む言語環境の整備

確かな学力の向上【知】

- ① 授業力を高め合う職員集団
 - ・アウトプットの多い授業
 - ・教科会の充実と研究授業の実践
「対話のある授業」
 - ・深い学びへ導く ICT の活用
- ② 基礎基本の徹底と学習習慣の確立
 - ・授業UDの視点に立ち、全員が「分かる・楽しい」授業づくり
 - ・教えあい、学びあう場の確保
 - ・生徒指導の三機能による学習集団づくり
- ③ 総合的な学習の時間の推進
 - ・SDGs を視点としたキャリア教育の推進

健やかな体の育成【体】

- ① 体力づくりの推進
 - ・外遊びの推奨
 - ・適正で活気ある部活動の充実
指針の厳守、集中した練習
- ② 健康で安全な生活習慣の育成
 - ・自己管理能力の育成
 - ・家庭と連携した、情報モラル教育の推進
 - ・校内安全点検の徹底と後処理の迅速化
 - ・持続可能な感染対策
- ③ 食育の充実
 - ・望ましい食習慣の形成
 - ・感謝の心の醸成

教育環境の整備

- ① 時間創造プログラムの推進
 - ・余裕を生む日課の工夫と実践
- ② 潤いのある教育環境の整備
 - ・整理され整然とした、あたたかい教室づくり
 - ・花いっぱいの学校づくりの推進

地域に開かれた学校づくり

- ① 学校情報の積極的な発信
 - ・学年・学級通信、各種便り等による情報発信
 - ・学校ホームページの充実
- ② 地域の教育力の活用
 - ・地域の人材を積極的に取り入れた教育活動の充実
 - ・放課後学習教室の実施

特別支援教育の視点をすべての教育活動の基盤とする

～ 個に寄り添い、個のニーズに応じた指導・支援の充実 全職員による具体的支援体制 ～

家庭 ・ 幼保小中 ・ 地域との連携推進 ※小中一貫教育の取り組み推進